## 《単位互換提供科目詳細(シラバス)》

*科目 No. 1802
--------------

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島修道大学			科目開講 キャンパス	本学		
2. 科 目 名	正式科目名	国際社会	学A		クラス名		
	副題				配当年次 受入学年	2 · 3 · 4	
	旧科目名						
	学問分野	番号	25	名称 社会	<b>;</b> 学		
	サテライトで	トで開講される科目の科目群 A群 B群					
3. 担当教員名	高田 峰夫						
4. 単位数	2 単位 5. 開講学期 前期						
6. 開講期間 曜日・時間	2018年 4月 10日(火)~ 2018年 7月 31日(火) 火曜日 13:05~ 14:35						
個別開講日	7回目 5/22	2回目 4/17 8回目 5/29 14回目 7/17	·	10回目 6/19	5 回目 5/8 11 回目 6/26 試験日 7/3		
7. 基礎知識の有無	②. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	数十人 9. 定員超過時の 書類による 選考方法						
10. 科目内容· 授業計画	現代はグローバル化の時代と言われて、すでに久しくなります。グローバル化は、まさに国際社会学の中心的なテーマですが、他方、グローバル化とは何か、という点については専門家の間でも必ずしも合意があるわけではありません。この授業では、グローバル化の中の高等教育の普及、教育グローバル化、英語の広がりとの関連、に焦点を当てます。それらを詳しく検討することで、逆にグローバル化について迫ってみようと思います。 扱うトピックは、教育を中心にするとはいえ、国家から消費まで多岐に渡ります。幅広いトピックに目配りする柔軟な姿勢で授業に臨んでください。 授業計画(アウトライン、変更の可能性あり): 1. 導入、2. 国際社会学、3. 高等教育人材、4. 途上国と高等教育、5. 先進国の人口減少、6. 経済自由化と教育、7. 新しい教育プログラム、8. トゥイニングと英語、9. インターナショナルコース、10. 英語、11. MOOC、12. AI の影響、13. デジタル化と限界、14. 私たち、15. まとめ						
11. 試験・評価方法	小レポート(約 20%)、映像資料を見た際に記述の上で提出してもらうメモ(各回 3 点、約 30%)、期末試験(約 50%、レポートで代替の可能性アリ)						
12. 別途負担費用 13. その他特記事項	なしなし						
13. その他特記事項       14. サテライト科目						否	
の社会人受講につい て			,, こ <u>して</u> として受け入れ		可	否	